

防災セミナー

参加費
無料
定員80名

能登半島地震に学ぶ

福祉避難所の 役割と課題

災害時に高齢者や障害のある人で支援の必要な方が身を寄せる「福祉避難所」は命をつなぐ大切な場所です。令和6年能登半島地震や各地の災害での経験を通して、福祉避難所の役割と課題について考えてみましょう。

日時 令和6年 8月3日 土 13:30～16:30

場所 三段池公園総合体育館
(第1会議室)

対象 関心のある方どなたでも

申込方法 裏面をご覧ください

01 講演「大災害と福祉避難」
福知山公立大学 大門大朗氏

02 報告「福知山市の要支援者の避難の考え方」
福知山市地域包括ケア推進課

03 講演「能登半島地震での
福祉避難所の経験から」
社会福祉法人麗心会 理事長 藤田隆司氏

04 演習「身近なことからできる福祉避難所支援」
福知山公立大学 大門大朗氏

福祉避難所とは・・・介護が必要な高齢者や障害のある人等、一般の避難所では生活に支障がある人を受け入れる施設。福知山市には17施設が指定されています。

講師紹介

社会福祉法人麗心会
理事長 藤田隆司氏



石川県志賀町にて、ケアハウス・特別養護老人ホーム・グループホーム・デイサービス・居宅介護支援事業所を運営する社会福祉法人の理事長。

志賀町社会福祉協議会の理事も務める。3施設を福祉避難所として登録。うち能登半島地震で2施設が被災。そのような状況のなか、1施設を開設し避難者を受け入れ支援を経験。

福知山公立大学 地域経営学部
准教授 大門大朗氏



京都府立宮津高等学校（現宮津天橋高校）卒業後、大阪大学在学中の東日本大震災がきっかけで、大学院で理系から文系に転向、岩手の沿岸部、米國に住みながら災害ボランティア、復興、防災の研究を行ってきた。現在は、集団に属する人々の間に働く相互作用や影響という視点から、災害発生後のボランティア及び復興に関する研究を様々な手法で行っている地域防災の専門家として活躍している。

※内容が変更になる場合があります。
※天候等により中止になる場合があります。

申込締切
7月29日(月)

主催：社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会
(福知山市委託事業「要配慮者の避難生活サポーター確保・養成事業」受託者)

お問い合わせ

社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会
TEL：0773-25-3211 FAX：0773-24-5282
e-mail：fuku-shakyo@coral.broba.cc

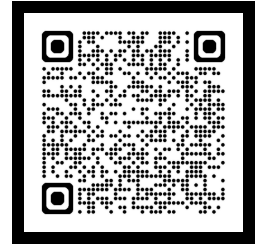
防災セミナー

能登半島地震に学ぶ 福祉避難所の役割と課題

Googleフォーム又は下記の申込欄に必要事項をご記入の上、
FAX・電話にてお申し込みください【申込締切 7月29日(月)】

<Googleフォーム>

右記の二次元バーコードを読み込んでください



<FAX>

0773-24-5282

<電話>

0773-25-3211

参加者 1

ふりがな	配慮が必要なことなどあればご記入ください
氏名	
電話番号	FAX番号
住所 〒	

参加者 2

ふりがな	配慮が必要なことなどあればご記入ください
氏名	
電話番号	FAX番号
住所 〒	

※ご記入いただいた個人情報は、上記の利用目的のみに使用し、第三者に提供することはありません。
※定員（80名）に達し次第、締め切りとさせていただきます。

お問い合わせ

社会福祉法人

福知山市社会福祉協議会

TEL : 0773-25-3211

FAX : 0773-24-5282

e-mail : fuku-shakyo@coral.broba.cc